



かたぐい

学校教育目標

夢ふくらませ 心かがやく



令和4年度
第27号

2022. 10. 13

「後期始業式」

本日、後期の始業式が行われました。子どもたちの真剣な眼差しや態度からは、後期に向けての意気込みを感じました。校長からは、前期同様に「チャレンジ」「あいさつ」「思いやり」の3点について、がんばっていきましょうとお話をしました。

そして、「思いやり」に関連して、もう1点「ありがとう」についても加えました。なぜなら、思いやりと感謝は相互作用であり、感謝（ありがとう）は、思いやりに応える行動だからです。

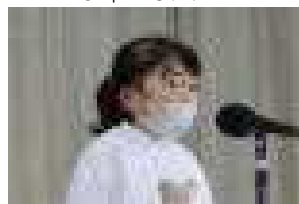
一人一人が目標に向かってチャレンジし、明るく元気なあいさつが響き、思いやりあふれる行動とそれに対する感謝の言葉が聞こえる学校。そんな学校を目指して、子どもたちとともにがんばっていきます。

後期も、本校教育活動に対して、保護者の皆様のご理解とご協力、よろしくお願いいたします。

前期がんばったことと後期がんばりたいこと

3年 S. I

私が、前期にがんばったことは、二つあります。一つ目は、くりっこ探検隊です。私は、小さいときから田沢湖に行っていたけど、くりっこ探検隊で、クニマスが昔生きていたということやたつこ姫が龍になってしまったことが初めてわかり、そのことをメモするのをがんばりました。全部書くとおさまらないので、自分で大切だと思うことだけをメモしました。二つ目は、ローマ字です。英語の習い事はしているけれど、あまり書いて練習することがなくて学校で書くのが難しかったです。特に、「が行」をすぐに忘れてしまい、そこを忘れないですぐに思い出すように、毎日3回練習しました。そうしたら、すぐに思い出せるようになり、毎日の練習も1回で覚えれるようになりました。

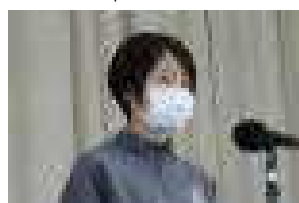


後期にがんばりたいことは、二つあります。一つ目は漢字です。私は、漢字が苦手です。だから、3年生の漢字をすぐに思い出せるように、ノートに苦手な漢字を練習したり、ローマ字みたいに毎日3回練習したり、読み方がわからない漢字を漢字ドリルを見て練習したりなど、いろいろな工夫をして、漢字を完ぺきにできるようにしたいです。二つ目は、書写です。大筆で書くのは苦手ではないけれど、小筆を使って名前をうまく書けるようになりたいです。そのために、えんぴつを小筆代わりにして練習したり、家用に小筆を買って練習したりしたいです。

前期にがんばったことと後期にがんばりたいこと

6年 M. S

私が、前期にがんばったことは二つあります。一つ目は、算数です。算数では、分数の計算をがんばりました。例えば、練習問題のときに、間違った問題や分からない問題などを学習ノートにもう一度やったり、親に聞いてみたりと、いろいろな勉強の工夫をして、自分の工夫をなくそうとがんばりました。二つ目は、テニスです。キャプテンとして、みんなのことを引っ張り、お手本になることをがんばりました。例えば、試合のときに、サーブのミスをしなくて試合で勝利して、お手本を見せることができました。前期は、とっても楽しかったので、後期もがんばりたいです。



その後期でがんばりたいことは、二つあります。一つ目は、前期と同じように部活です。後期は、テニスの大会は、中でやる事が多くなります。そのときに、みんなが上位になれるように、みんなで練習をがんばり、楽しくテニスをしたいです。二つ目は、歴史の勉強です。なぜなら、後期からは、どんどん難しくなって、覚えることがたくさん増えると思うからです。そのときには、前期と同じように学習ノートや親に聞くという勉強の工夫をして、がんばりたいです。歴史の勉強をがんばりたいです。

6年生は、卒業まで、あと半年です。その半年間で6年生全員が助け合ったり協力したりして、クラスのみんなのことを分かり合える6年生になって、中学生になりたいです。

「せんぼくこまくさプラン事業」についてのお知らせ

SDGsの目標には、「貧困をなくそう」や「すべての人に健康と福祉を」等があり、その目標等を基に仙北市教育委員会では、生理用品を無償提供する「せんぼくこまくさプラン事業」を実施しています。それを受け、小学校にも生理用品等が使えるよう、仙北市教育委員会より学校保管用として配られています。保健室にありますので、ご活用ください。